

30th
anniversary
1990-2020
福岡市博物館

2020

10/10 sat

11/29 sun

Fukuoka City Museum's 30th Anniversary Special Exhibition

Treasures of Fukuoka

-Castle, town and its people-

福岡市博物館開館30周年記念展

ふくおかの 名宝

— 城と人とまち —



福岡市博物館

Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019

<http://museum.city.fukuoka.jp>

【右】国宝 太刀 名物「日光一文字」 鎌倉時代(福岡市博物館蔵)
【左】重要文化財 黒漆塗桃形大水牛脇立兜 桃山時代(福岡市博物館蔵)

ふくおかの 名宝

—城と人とまち—

福岡市博物館は、本年度、開館30周年を迎えます。これを記念する展覧会として、これまで市民の皆さまをはじめ多くの方々の協力を得て収集した17万件以上の収蔵品の中から、選りすぐりの名品を一堂にご覧いただける「ふくおかの名宝」を開催いたします。

当館が所蔵する国指定文化財をはじめ、福岡という都市が長い歴史の中で培って来た技術や産業を伝える品々、福岡の先人たちが生み出した文化遺産など、多角的に博物館コレクションを堪能していただける内容です。

なかでも福岡藩主・黒田家に伝来した名宝は、本展における大きな柱です。例年、それぞれ1月と2月に期間限定公開する刀 名物「圧切長谷部」(国宝)と太刀名物「日光一文字」(国宝)も2口揃いで、通常より長い期間の公開となります。

※会期中、一部展示替えいたします。

ふくおかの名宝

「圧切長谷部」と「日光一文字」をはじめとする逸品を一挙公開



【上】国宝 刀 名物「圧切長谷部」(福岡市博物館蔵、要史康撮影)

【左下】重要文化財 吉武高木遺跡出土品(文化庁蔵) 【右下】重要文化財 壺形土器(福岡市博物館蔵)

福岡城と博多・福岡の宝

博多・福岡の歴史や文化、人びとの歩みを物語るかけがえのない品々を紹介



博多祇園山笠巡行図(福岡市博物館蔵)

先人たちの遺産

尊敬すべき先人たちの営為の結晶を紹介



【左】浮世絵「みかけハこハあがとんだいい人だ」(福岡市博物館蔵)



【右】錦絵「中村座大當書生演劇」(福岡市博物館蔵)

日本が誇る、宝がある。ふくおかが誇る、宝がある。

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
開館時間 9時30分～17時30分(入場17時まで)
会場 福岡市博物館 特別展示室
観覧料 一般・高大生700円、中学生以下無料

○本展覧会のチケットで、「ふくおかの名宝」の会期中に限り常設展示・企画展示も観覧できます。○10月18日(日)開館記念日、11月3日(火・祝)文化の日は観覧無料。※満65歳以上(年齢を証明できるものを提示)、外国の方(パスポート、在留カードなど国籍を証明できるものを提示)は一般・高大生料金から200円割引。他の割引との併用はできません。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)、及び、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。

主催 | 福岡市博物館、西日本新聞社、RKB毎日放送

交通のご案内

●市営地下鉄

博多駅 [K11] 約13分 → 西新駅 [K04]

天神駅 [K08] 約7分 →

西新駅 [K04] 下車後、1番出口から徒歩約15分

●西鉄バス

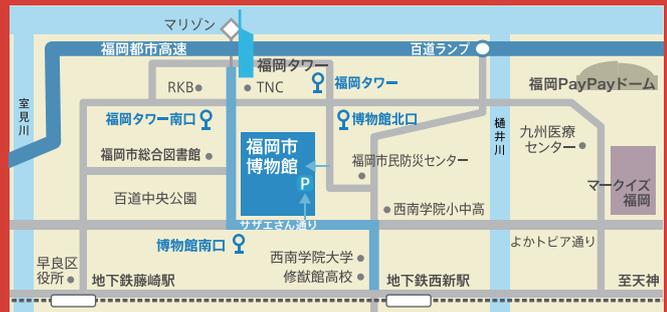
博多駅 約25分 → 博物館北口

博物館南口

天神駅 約20分 → 福岡タワー

「博物館北口」「博物館南口」「福岡タワー」下車後、徒歩約5分

こ来場の際は、公共交通機関のご利用をお願いします。



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

シーサイドももち
福岡タワー南

30th
福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019

来館時のお願い

◇マスクを必ず着用してください。※ただし、2歳未満のお子さまはマスクを着用されなくてもかまいません。なお、このほか特別な事情がある方につきましても同様です。
◇発熱、せきなど風邪の諸症状がある方、体調不良の方、新型コロナウイルス感染者、または感染の疑いのある方と濃厚接触があった方はご来場をご遠慮ください。